

10月定例会

町の財政状況に注目！！

10月定例会は10月19日から30日までの12日間にわたって開かれ、町長提案の議案21件と議会提案の議案7件を審議し、全て原案のとおり認定・可決しました。

26年度決算9件は決算特別委員会を設置し、3日間にわたり審議しました。(8～11頁)

一般質問(12～18頁)では8人の議員が登壇し、町政全般の課題についての活発な議論が行われました。

【定例会の内容】

財政健全化判断比率

財政は良好と判断

財政健全化判断比率は、次の4つの指標のことで、これを基に自治体の財政状況を判断することができます。

26年度の財政について「山田町は全ての指標で良好な状態にあると認められる」という報告を受けました。

■ 財政健全化判断比率

① 実質赤字比率

一般会計で生じた、財政規模に対する赤字に関する目安
↓黒字のため該当なし

② 連結実質赤字比率

他の特別会計を含めた町の会計全てで生じた赤字に関する目安
↓黒字のため該当なし

③ 実質公債費比率

実質的に一般会計で負担する借金返額に関する目安
↓11%で良好(要注意となる基準は25%)

④ 将来負担比率

将来にわたる実質的負債(借金)に関する目安
↓マイナス89%で良好(要注意となる基準は350%)

公営企業会計

資金不足なし

山田町の4つの公営企

業会計全てにおいて、26年度の資金不足は生じなかったため「良好な状態にある」と報告を受けました。

■ 公営企業会計

① 水道事業会計

② 簡易水道事業特別会計

③ 漁業集落排水処理事業特別会計

④ 公共下水道事業特別会計

監査委員

山崎議員を選任同意

議会選出の監査委員に山崎議員の選任について同意しました。初の選任となります。

(賛成8、反対4で選任同意)



山崎 泰昌 議員

27年度補正予算 町のお金の使いみち

27年度補正予算(第5号)は7億9787万5千円を追加し、予算総額は58億2932万2千円となりました。

(全員賛成で可決)

補正した主な事業をお知らせします。



織笠跡浜団地災害公営住宅購入費

5億3527万4000円

12月完成を目指して工事中です



町ごみ集積箱購入事業費補助金

30万円

3万円を限度に、設置費用の半額を補助します

小児インフルエンザ予防接種委託料



556万2000円

今年度から助成します

次ページからは「決算審議の概要」